

科目名	看護教育学 (Nursing Education)			科目コード	251
開講学科	看護学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)
科目区分	専門科目	履修時期	4 年次前期	関連DP	看①②③
担当教員	野本 百合子、徳永 なみじ、森 敬子、大野 祐子				
授業概要	授業の設計・実施に必要な知識を講義し、自ら関心のあるテーマを選定して学習した知識を活用した看護の対象者や看護学生、あるいは看護専門職者に向けた授業計画を立案する演習を計画する。学生が立案した授業計画のうち、15分程度の授業内容を抽出し、授業実施計画の立案・実施を実際に経験する機会を設ける。これらを通して、目標達成につながる効果的な授業実施のために必要な知識や技術、今後の課題について検討する機会とする。				
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業を展開するために必要な知識を修得する。</li> <li>2 グループでテーマを選定し、実際に授業を展開する経験を通して、看護教育あるいは看護学教育に関わる授業の設計・実施に必要な知識・技術を活用する。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 授業計画を立案するために検討する必要がある要素を列挙する。</li> <li>2) 関心のあるテーマを選び、関心が類似したメンバーと共同し、グループで授業案を作成する。</li> <li>3) 授業を実施できるように、15分程度の授業実施計画を立案する。</li> </ol> </li> <li>3 自らが実施した授業のVTRを教授者側、学習者側の視点から観察・評価し、より良い授業の実施に向けて、改善すべき課題を明らかにする。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 実際に、教授者、学習者となり、計画した授業を実施し、自己の評価、他者の評価を述べる。</li> <li>2) 評価の結果に基づき、効果的な授業を実施するための課題を話し合い、意見を述べる。</li> </ol> </li> </ol>				

授業計画

回	項目	内容
1	授業設計に必要な知識	オリエンテーション 授業とはなにか ー授業を展開するために必要な知識 看護学教育の特徴 グループ編成/関心ある授業テーマの選定
2	授業計画と授業案作成に必要な知識	授業計画の立案方法、授業案の作成方法 関心あるテーマに関する授業設計 (グループワーク)
3～5	授業計画と授業案作成の実際	テーマに関する目的・目標を達成するための授業計画の立案 実際に実施する授業案の立案・作成 (グループワーク)
6	模擬授業の展開と評価	立案した授業案に基づく授業の実施・評価 (グループ毎に模擬授業を実施し、教授者・学習者を撮影する)
7～8	看護に関する授業設計とまとめ	授業評価 (教授者と学習者の映像を同時に観察する) 効果的な授業の設計・実施に向けた課題の検討
成績評価方法		授業、グループワークへの参加状況 30%、個人レポート 70%
教科書		特に指定せず、適宜必要な資料を配付する。
参考図書等		杉森みどり・舟島なをみ「看護教育学 第6版」(医学書院) 舟島なをみ「看護学教育における授業展開一質の高い講義・演習・実習の実現に向けて」(医学書院) マリリン H. オーマン、キャスリーン B. ゲイバーソン; 舟島 なをみ監訳「看護学教育における講義・演習・実習の評価」(医学書院) 藤岡完治「看護教員のための授業設計ワークブック」(医学書院) 稲垣忠・鈴木克明編著:「教師のためのインストラクショナルデザインー授業設計マニュアル」(北大路書房) R. M. ガニエ、W. W. ウェイジャー、K. C. ゴラス、J. M. ケラー; 鈴木克明・岩崎信監訳「インストラクショナルデザインの原理」(北大路書房)
授業時間外の学習について		グループで実際に授業を設計し、実施するため、テーマの選定や授業計画の立案、授業案の作成などのため、時間外のグループワークや個別学習を要する。
関連科目		看護学科専門科目全般
備考		